



令和2年 上伊那地域 県政のおもなできごと

○令和2年を振り返り、上伊那地域のおもなできごとを選定しました。

月	内 容		
3月	<p>国道 153 号「伊駒アルプスロード」が国の権限代行により新規事業着手</p> <p>【伊那建設事務所 整備課】</p>	<p>駒ヶ根市北の原から伊那市美篁を結ぶ国道 153 号「伊駒アルプスロード」は 3 月 31 日に国が県に代わって事業を行う直轄権限代行として、令和 2 年度から新規事業化されました。</p> <p>本事業により、既存道路の渋滞緩和や中央自動車道の代替路確保、リニア中央新幹線長野県駅へのアクセス機能の向上などが期待されます。</p>	
3月	<p>中央アルプス県立公園が国定公園に指定</p> <p>【上伊那地域振興局環境・廃棄物対策課】</p>	<p>平成 31 年 3 月に環境省に対して申し出を行い、中央環境審議会での審議を経て、令和 2 年 3 月 27 日に国内で 57 カ所目の国定公園として「中央アルプス国定公園」が指定されました。</p> <p>これに合わせ、7 月の看板除幕式など、各種イベントが関係自治体を中心に行われました。</p>	
4月	<p>上伊那農業農村支援センターの開所</p> <p>【上伊那農業農村支援センター】</p>	<p>地域農業や中山間地域の多様化する課題に的確に対応するため、地域振興局農政課と農業改良普及センターが組織統合し、「農業農村支援センター」が 4 月 1 日付けで発足しました。</p>	
4月～	<p>「新型コロナウイルス感染症」上伊那地域でも感染者発生</p> <p>【伊那保健福祉事務所】</p>	<p>2 月 25 日に県内初の感染者が確認され、上伊那地域でも 4 月 6 日に 1 例目の感染者が確認されました。以降 12 月 16 日までに 70 名(全県で 1,006 名)の感染者発生が公表され、未だ感染者が増加している状況です。</p> <p>このため、県では、県民の皆様へ“3密の回避”など感染を防止するための行動を自ら考え実践いただけるよう“信州版 新たな日常のすすめ”をまとめ、感染予防の呼びかけを行っています。</p>	
4月～12月	<p>地域の課題を「関わりしろ」としたつながり人口創出実証実験を実施</p> <p>【上伊那地域振興局企画振興課・上伊那農業農村支援センター】</p>	<p>地域に関わってくれる人材を全国から募集し、参加者が実際に地域を訪れて、その魅力と課題を共有し、ツアーメニューを企画、実施することで、つながり人口を増やしていく実験を行いました。また、地域資源であるそばの特産化に向けた試験や検討会を実施しました。</p>	

<p>4～5月</p>	<p>伊那合庁の入庁方法の変更を実施</p> <p>【上伊那地域振興局 総務管理課】</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月16日から5月26日まで、庁舎入口を1階の1か所に限定しました。</p> <p>また、5月15日までの1か月間、入庁者に氏名、連絡先等の記入協力を求めました。</p> <p>併せて、執務室における勤務職員数を減らすため、在宅勤務や庁内テレワークに取り組みました。</p>	
<p>6月～</p>	<p>「上伊那地域産業・雇用総合サポートセンター」の設置</p> <p>【上伊那地域振興局 商工観光課・南信労政事務所】</p>	<p>新型コロナウイルスにより経済的影響を受けている事業者の皆様を支援するため、雇用調整助成金、持続化給付金及び家賃支援給付金等に関する相談や申請手続きをサポートする窓口を6月8日に開設しました。</p> <p>これまでに約1,200件の相談が寄せられ、フォローアップを含め引き続きサポートを行うため、9月末までの設置予定を令和3年3月31日まで延長して相談等に応じています。</p>	
<p>7月</p>	<p>上伊那企業 WEB説明会スーパーウィークの開催</p> <p>【上伊那地域振興局 企画振興課】</p>	<p>地元就職を支援するため、ケーブルテレビの生放送とオンライン同時開催による企業説明会を1週間にわたって開催しました。</p> <p>全国でも珍しい取組で、5日間で企業25社、学生のべ350人が参加。コロナ禍の就活に不安を抱えていた学生が、地元企業の魅力を発見する機会となりました。</p>	
<p>7月</p>	<p>木質バイオマス「薪」ボイラー稼働 中川村望岳荘</p> <p>【上伊那地域振興局 林務課】</p>	<p>7月1日 中川村の入浴宿泊施設「望岳荘」に設置された木質バイオマスボイラーの火入れ式が行われました。当ボイラーは中川村内の住民の皆さんらが「木の駅」に持ち込んだ「薪」を燃料としています。</p> <p>上伊那管内では、他に補助金で導入した薪ボイラー4台も稼働中です。</p>	
<p>7月</p>	<p>梅雨前線により管内の林道・山地に大きな被害</p> <p>【上伊那地域振興局 林務課】</p>	<p>梅雨前線の停滞によって6月30日から降り始めた雨は、7月中旬まで断続的に降り続き、観測史上最多の月降水量を更新しました。</p> <p>この豪雨により、伊那市長谷地区や中川村を中心とした多くの箇所です土石流や林道の崩壊等が発生しました。</p> <p>被害箇所が多いことから、全箇所の復旧が完了するまでには2年以上かかる見通しですが、市町村と連携して早期の復旧を目指しています。</p>	

8月	<p>長野県ため池監視システムの運用開始</p> <p>【上伊那地域振興局 農地整備課】</p>	<p>台風や豪雨等の自然災害発生時の「ため池緊急点検」を迅速に実施するため、「長野県ため池監視システム」を辰野町の2箇所の農業用ため池に設置し、運用を開始しました。</p> <p>豪雨等により「ため池水位」が急上昇し決壊の危険が高まった場合には、管理者等へメールで通知し、市町村の危機管理部門と連携することで、迅速な避難行動につながります。</p>	
10月	<p>辰野町に横川蛇石発電所が竣工</p> <p>【南信発電管理事務所】</p>	<p>県営横川ダムを活用して水力発電を行う「横川蛇石発電所」（最大出力：199kW、発電量：一般家庭約420世帯分）が周辺の公園整備も含めて完成し、10月27日に竣工式が行われました。</p> <p>地域の観光資源や学びの場、災害時の地域の電源としての活用など、企業局の地域連携型水力発電所の第一号となるものです。</p>	
11月	<p>県営住宅大萱団地1号棟が完成</p> <p>【伊那建設事務所 建築課】</p>	<p>伊那市西箕輪の県営住宅大萱団地1号棟が11月24日に完成し、12月から入居が始まりました。</p> <p>1号棟は、RC造4階建て24戸の共同住宅で、既存の県営・市営住宅大萱団地にお住まいの方々が入居します。</p> <p>また、来年度から1号棟に増築する形で20戸を、令和6年度以降に2号棟を建設する予定となっています。</p> <p>今後も周辺住環境の向上も含めた団地整備を図っていきます。</p>	

信州版「新たな日常のすゝめ」

©長野県アルクマ



新型コロナウイルスの感染を防止するための行動を自ら考え実践しましょう

ONE NAGANO

みんなでひとつに がんばろう信州

「ONE NAGANO」はみんなで復興に取り組もうという合言葉 一人ひとりがそれぞれの立場で、できることからやってみよう！

<p>担当：上伊那地域振興局総務管理課 電話：0265-76-6800 ファクシミリ：0265-76-6804 E-mail：kamichi-somu@pref.nagano.lg.jp</p>	<p>担当：伊那保健福祉事務所総務課 電話：0265-76-6835 ファクシミリ：0265-76-7033 E-mail：inaho-somu@pref.nagano.lg.jp</p>
<p>担当：伊那建設事務所総務課 電話：0265-76-6845 ファクシミリ：0265-76-6850 E-mail：inaken-somu@pref.nagano.lg.jp</p>	<p>担当：南信労政事務所 電話：0265-76-6833 ファクシミリ：0265-76-6834 E-mail：nanshinrosei@pref.nagano.lg.jp</p>
<p>担当：南信発電管理事務所 電話：0265-72-6121 ファクシミリ：0265-78-8050 E-mail：nanhatsu@pref.nagano.lg.jp</p>	